春日井市定例記者会見

資料１

ささえ愛センターに指定管理者制度を導入
～専門的な知識や経験により、市民活動を支援する体制を構築します～

１　目　的

市民活動支援センターの管理運営において、民間事業者が有する専門的な知識、ノウハウ及び柔軟な経営感覚を活用することにより、多様化する市民ニーズに効果的かつ効率的に対応し、市民サービスの向上を図るとともに、行政コスト（経費）の節減及びより効率的な施設運営を実現するため、指定管理者制度を導入します。

２　概　要

市民活動支援センターは、平成19年４月の開設以来、市職員による管理運営を行っています。近年、市民ニーズが多様化し、地域課題が複雑化するなか、社会課題解決のために活動している市民活動団体に対し、専門的な知識や経験、スキルなどを活用して支援する体制を整え、本市の市民活動が持続的に発展していけるよう支援の充実を図ります。

３　スケジュール

令和８年７月14日　市民活動支援センター条例及び施行規則改正
令和８年10月８日　選定委員会（プロポーザル審査会開催）により候補者を選定
令和９年４月１日　指定管理者による運営開始予定

４　指定管理候補者

コニックス株式会社（名古屋市中村区）

５　期　間

令和９年４月１日～令和14年３月31日



５　予算額

32,910千円／年（指定管理料）

６　その他

県内自治体の市民活動を支援するための施設44施設のうち、自治体職員で運営している施設は11施設（25%）であり、32施設（73%）が指定管理又は業務委託により民間事業者等が運営しています。

問い合わせ　いきがい創生部市民活動支援センター　TEL 0568-56-1943

資料２

河川敷グラウンド災害復旧工事を実施
～９月の大雨被害からの原状復旧を行います～

１　目　的

９月８日の大雨被害により、庄内川河川敷グラウンドが冠水し、グラウンドの土や既存設備の流出及び破損等の被害を受けたため、出水期を避け、今年度末から復旧に取りかかります。



２　被害状況

⑴　日時　令和８年９月８日（火）

⑵　場所　松河戸グラウンド、上条グラウンド、
　　熊野グラウンド、高蔵寺運動広場

⑶　被害状況

	松河戸	上条	熊野	高蔵寺
土　砂　流　出	あり	あり	あり	なし
汚　泥　堆　積	あり	あり	あり	あり
バックネット破損	４基中１基	全３基	２基中１基	なし
トイレ流出及び破損	全４基	全２基	全２基	なし
倒　木	なし	なし	なし	あり

３　復旧工事内容（予定）

施設名等	工事内容
松河戸	掘削押土、黒土舗装、マウンド形成、バックネット撤去・新設等（１基）
上　条	掘削押土、砂舗装、バックネット撤去・新設等（２基）
熊　野	掘削押土、砂舗装、マウンド形成、バックネット修繕等（１基）
高蔵寺	掘削押土、砂舗装、倒木撤去
備　品	トイレ購入（計８基）

予算：23,298千円

４　工期（予定）

令和９年３月～６月

５　直近10年間の河川敷グラウンド復旧工事

全て土砂流出、汚泥堆積等によるもの。

⑴　平成28年　41,094千円（全グラウンド）

⑵　令和３年　46,732千円（全グラウンド）

⑶　令和５年　 3,740千円（高蔵寺を除く３か所）

問い合わせ　いきがい創生部文化スポーツ振興課　TEL 0568-84-7117

春日井市定例記者会見

資料３

令和８年度市民意識調査の結果の公表
～市民の市政に対する満足度が着実に向上しています～

１　調査概要

市総合基本計画の改定に先立ち、市政に対する満足度や今後のまちづくりに対するニーズを把握するため、５年ごとに市民意識調査を実施しています。

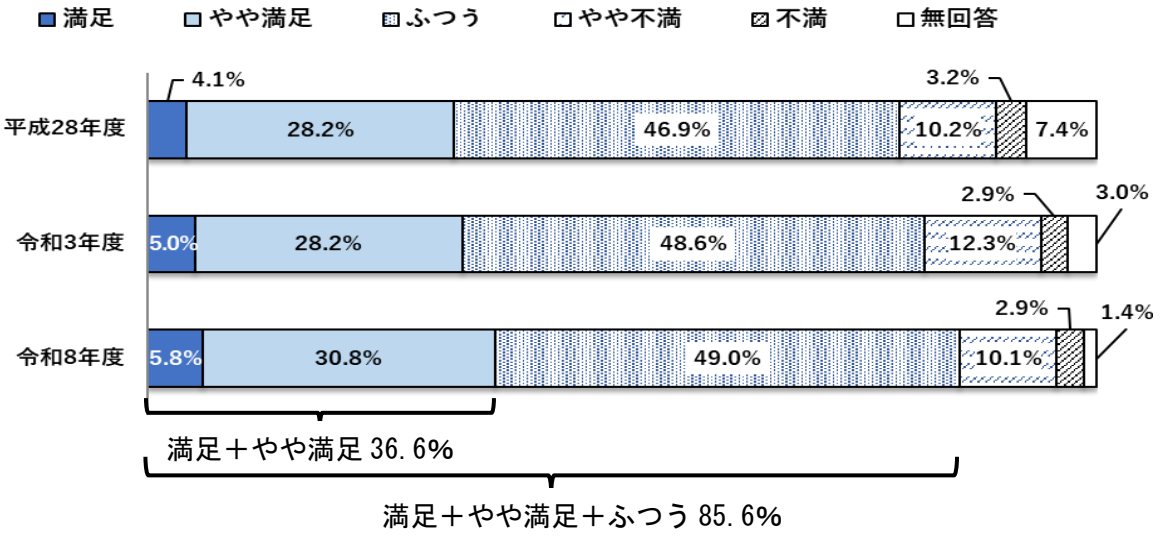
⑴　調査対象　　18歳以上の市民3,000人（無作為抽出）

⑵　調査期間　　令和８年６月30日～７月21日

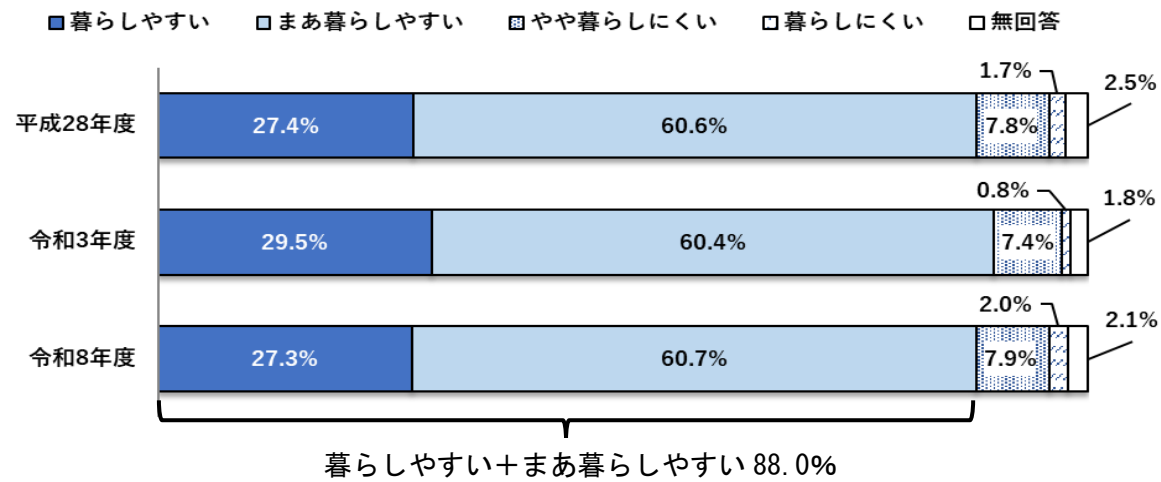
⑶　回収結果　　有効回答数1,424票（有効回収率47.5%）

２　調査結果

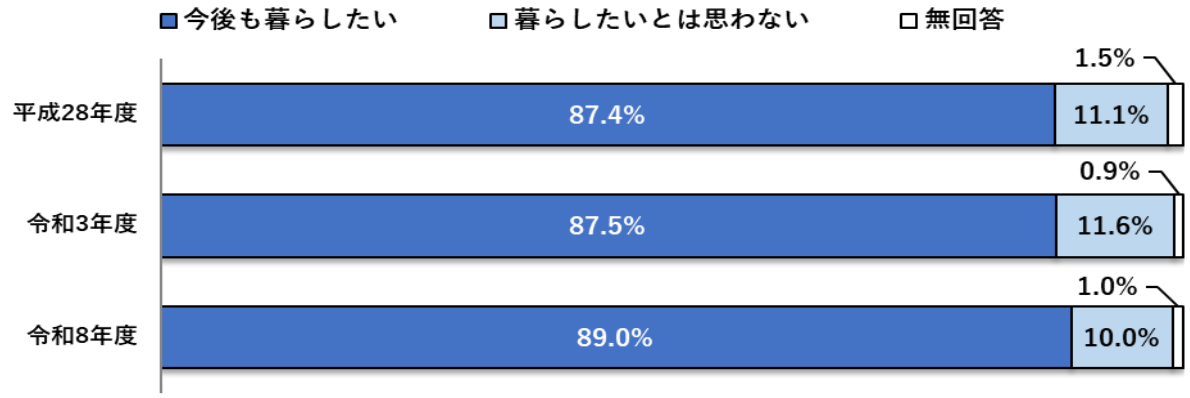
⑴　春日井市の取組に満足している人は36.6%で、さらに「ふつう」を加えると85.6%となり、市政への満足度は着実に向上しています。



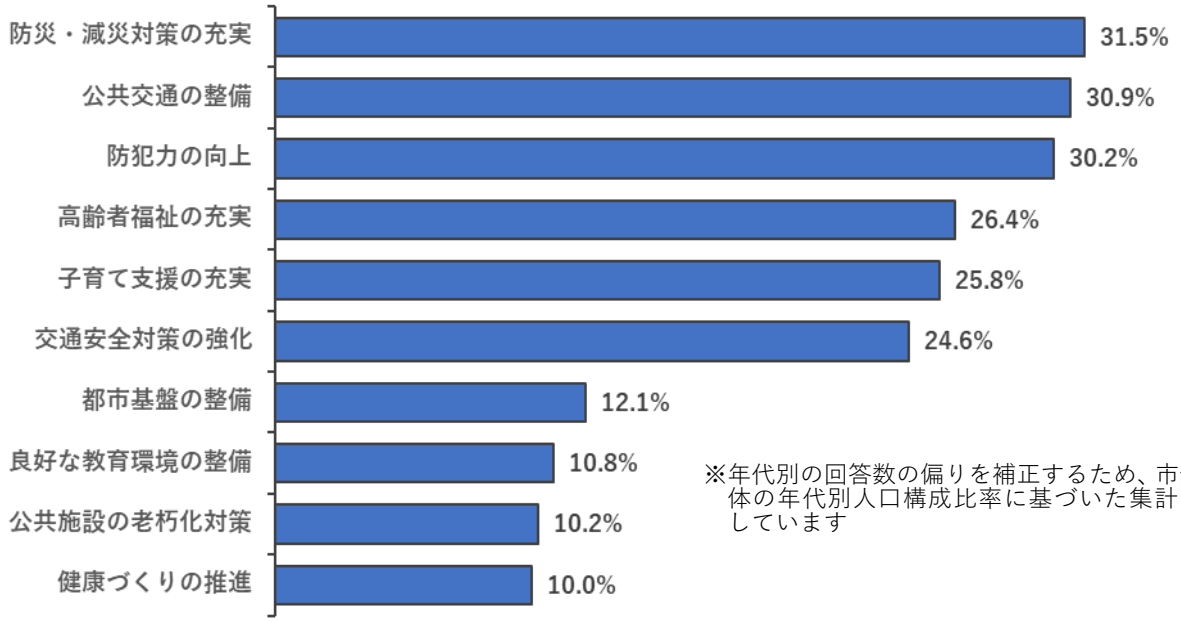
⑵　春日井市は暮らしやすいと思う人は88.0%で、約９割の人が暮らしやすいという結果となりました。



⑶　春日井市に今後も暮らしたいと思う人は89.0％であり、過去の調査結果と比較して増加しています。



⑷　春日井市が今後力を入れていくべきと思う分野上位10項目



※年代別の回答数の偏りを補正するため、市全体の年代別人口構成比率に基づいた集計としています

⑸　今回の調査から新たに「どの程度幸せか（10段階評価）」の設問を加え、本市の平均値は、6.9という結果になりました。
（参考）全国の平均値6.4（令和８年度地域幸福度指標[デジタル庁]）



3　総括

今回の結果は、春日井市の取組への満足度、暮らしやすさや今後も住み続けたいと思う市民の割合はいずれも高い水準にあり、本市のまちづくりに対する評価が着実に向上しています。今後は、市民の声を市政に反映するため、これらの結果を分析し、第六次総合計画基本計画の改定に活用します。

問い合わせ　企画経営部企画政策課　TEL 0568-85-6031

春日井市定例記者会見

資料4

第51回春日井市民納涼まつりを休止
～落合公園再整備工事の影響により、来年度の開催を見送ります～

1　趣　旨

昭和52年に始まった春日井市民納涼まつりは、世代を超えた市民の交流と連帯意識を育む「ふるさとまつり」として、長年にわたり多くの皆様に親しまれてきました。

会場となる落合公園については、令和８年８月からの再整備工事により、利用可能な会場スペースが約40%減少するため、安全に開催する方法を検討してきましたが、来場者の通行経路や事故・急病などが発生した際の緊急動線を十分に確保することが困難であると判断し、来年度の第51回春日井市民納涼まつりを休止します。

2　休止年度

令和９年度

3　令和９年７月時点　落合公園の状況



４　休止の理由

落合公園では、令和８年８月から令和11年３月までの予定で再整備工事を行っています。工事期間中は、会場として利用できる場所が限られるほか、来場者が通行できる経路も狭くなるため、特定の場所に多くの人が集中し、混雑や滞留が発生するおそれがあります。その結果、来場者の安全な通行が妨げられ、転倒などの事故につながる危険性があります。

さらに、会場内で事故や急病などが発生した場合には、警備員、消防、警察などが現場へ速やかに到達するための緊急動線を十分に確保することも困難となります。多くの来場者が見込まれる納涼まつりを開催するには、安全な通行だけでなく、緊急時に迅速に対応できる環境の確保が不可欠です。

こうした安全上の課題を総合的に検討した結果、工事期間中は必要な安全性を十分に確保することが困難であると判断し、令和９年度の開催を休止することとしました。

５　今後について

令和９年度は、長年にわたり市民の皆様に親しまれてきた春日井市民納涼まつりを未来へつないでいくための検討期間といたします。

令和10年度以降の開催に向けて、再開を楽しみにされている市民の皆様や開催にご協力いただいている関係者の皆様、さらには従事する職員等を含む全ての方々の安全確保について、関係機関及び関係団体と連携しながら検討を進め、引き続き市民の皆様の憩いの場となる、持続可能なまつりの実現を目指します。

問い合わせ　市民生活部市民生活課　TEL 0568-85-6622

春日井市定例記者会見

資料５

コンビニ交付がますます便利に

～マイナンバー入り住民票がコンビニで取得できます～

１　目　的



コンビニ交付サービスは、マイナンバーカードを利用して、朝も夜も休日も、住民票・印鑑証明書・戸籍証明書・所得課税証明書が取得できる、とても便利なサービスです。

これまで、春日井市では、マイナンバー入りの住民票はコンビニでは発行できませんでしたが、市民から「勤務先や金融機関に、マイナンバー入りの住民票を提出しないといけないが、コンビニで取得できないか」という、お声を多くお聞きしておりました。

このたび、市民のさらなる利便性向上のため、令和８年11月14日から、全国のコンビニエンスストアでマイナンバー入りの住民票が取得できるようにしました。

２　概　要

⑴　現在、戸籍住民課の窓口で住民票を取得される方のうち、約22％の方がマイナンバー入りの住民票を取得しています。

⑵　コンビニ交付率（令和８年９月末現在）は約49.5％となっており、２人に１人がコンビニで証明書を取得しています。

３　開始日及び場所

⑴　開始日

令和８年11月14日（土）～

⑵　場所

全国のコンビニエンスストア

４　予算額

3,828千円（システム改修費用）

問い合わせ　市民生活部戸籍住民課　TEL 0568-85-6138

資料６

令和９年春日井市二十歳の成人式を開催

Re:start ～新たな一歩、20 年の感謝を胸に～

１　目　的



将来を担う20歳の成人を祝い励ますとともに、これまで育ててくれた方や地域に感謝し、社会的責任を自覚して大人としての行動をとっていくきっかけの場とするため、「春日井市二十歳の成人式」を開催します。

２　概　要

⑴　日時

令和９年１月11日（月・祝）

午前10時30分～正午（午前10時開場）

⑵　場所

総合体育館

⑶　内容

式の企画運営は、市内16中学校出身の新成人の代表者で構成した「二十歳の成人式実行委員会」が主体的に行っています。

ア　式典

主催者挨拶、来賓挨拶、希望のともしび、お礼のことば

イ　アトラクション「大抽選会～20歳の運試し～」

当日配布するパンフレットに記載されている抽選番号から豪華景品が獲得できる抽選会企画

ウ　催しもの「～素敵な20歳の１枚を～」

会場ロビーでフォトスポットを設置

※　後日、市ホームページに式典当日の様子を掲載します。

⑷　新成人

3,188人（男 1,656人、女 1,532人）

※　令和８年10月１日現在

※　平成18年４月２日から平成19年４月１日までに生まれた人

３　主　催

春日井市、春日井市教育委員会、春日井市二十歳の成人式実行委員会

問い合わせ　いきがい創生部いきがい推進課　TEL 0568-85-6447

資料７

「書道」のユネスコ無形文化遺産登録を記念

～市内に横断幕を設置するなどし、さらに「書道のまち春日井」をＰＲします～

１　目　的

ユネスコ無形文化遺産代表一覧表への登録に向けて国が提案した「書道」について、11月５日に、無形文化遺産保護条約政府間委員会の評価機関より「記載」の勧告がありました。

市では、「書のまち春日井」としてシティプロモーションを行っていることから、無形文化遺産登録が決定した場合、市内に横断幕を設置するとともに道風記念館の観覧料を無料にするなどして、さらなるＰＲを行います。

２　概　要

ユネスコ無形文化遺産の登録決定後、市内に横断幕を設置します。また、道風記念館では次の登録記念事業を行います。

⑴　ユネスコ無形文化遺産への登録が正式に発表された日の翌日から年内の最終開館日である12月27日まで、道風記念館の観覧料を無料とします。

⑵　第45回道風の書臨書作品展（表彰式：令和９年１月16日、展示：令和９年１月17日～31日）において、ユネスコ無形文化遺産への登録を記念した今回限りの特別賞を設けます。

⑶　令和９年２月５日～３月28日の会期で開催を予定している館蔵品展を「ユネスコ無形文化遺産登録記念」として開催します。

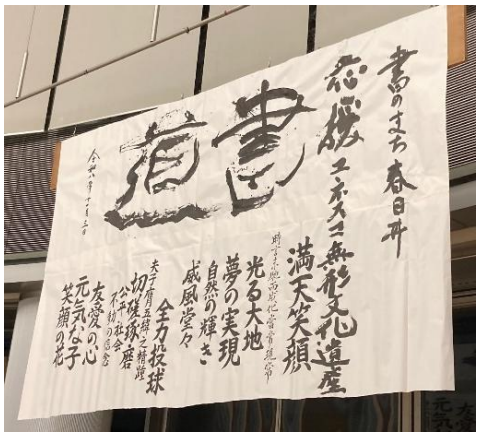
３　スケジュール

登録について、今後、第21回政府間委員会（令和８年11月30日～12月５日、厦門（中国））において、12月１日～12月３日にユネスコ無形文化遺産代表一覧表への登録に関する最終決定がされる予定です。

４　その他

11月３日（火）、小野道風公奉賛第78回全国書道展覧会（道風展）において、ユネスコ無形文化遺産登録を応援するため、市内の書家・小中学生による揮毫（きごう）を行いました。

揮毫された作品は、12月上旬まで文化フォーラム春日井交流アトリウムに掲示しています。



問い合わせ　いきがい創生部文化スポーツ振興課　TEL 0568-85-6079

資料８

第45回新春春日井マラソン大会を開催
～新春のまちを駆け抜け、新たな１年のスタートを切る！～

１　目　的

新春を飾るスポーツの祭典として、市民の健康増進と体力向上及び青少年の健全育成を図るとともに、地域活性化や人と人との交流を促進するため、新春春日井マラソン大会を開催します。



２　概　要

⑴　日　時　令和９年１月10日（日）
　　午前９時40分～午前11時頃
　　※　雨天決行（荒天等の場合中止）

⑵　会　場　総合体育館運動広場及び周辺道路

⑶　種　目

種目	部門等	スタート時間	昨年度参加人数	参加予定人数
10km競技	男子（一般、40歳代、50歳代、60歳以上） 女子（一般、40歳代、50歳以上）	9:40	2,861人	2,993人
３km競技	中学生男子、中学生女子	9:45	201人	206人
２km競技	小学５・６年生男子 小学５・６年生女子	9:55	305人	342人
3kmｼﾞｮｷﾞﾝｸﾞ	小学生以上	10:00	2,415人	2,494人
計			5,782人	6,035人

⑷　表　彰　各種目の各部門の１位から６位に賞状と副賞を授与

⑸　表彰式　総合体育館第１競技場　午前10時40分から
　　各種目の各部門の１位を表彰

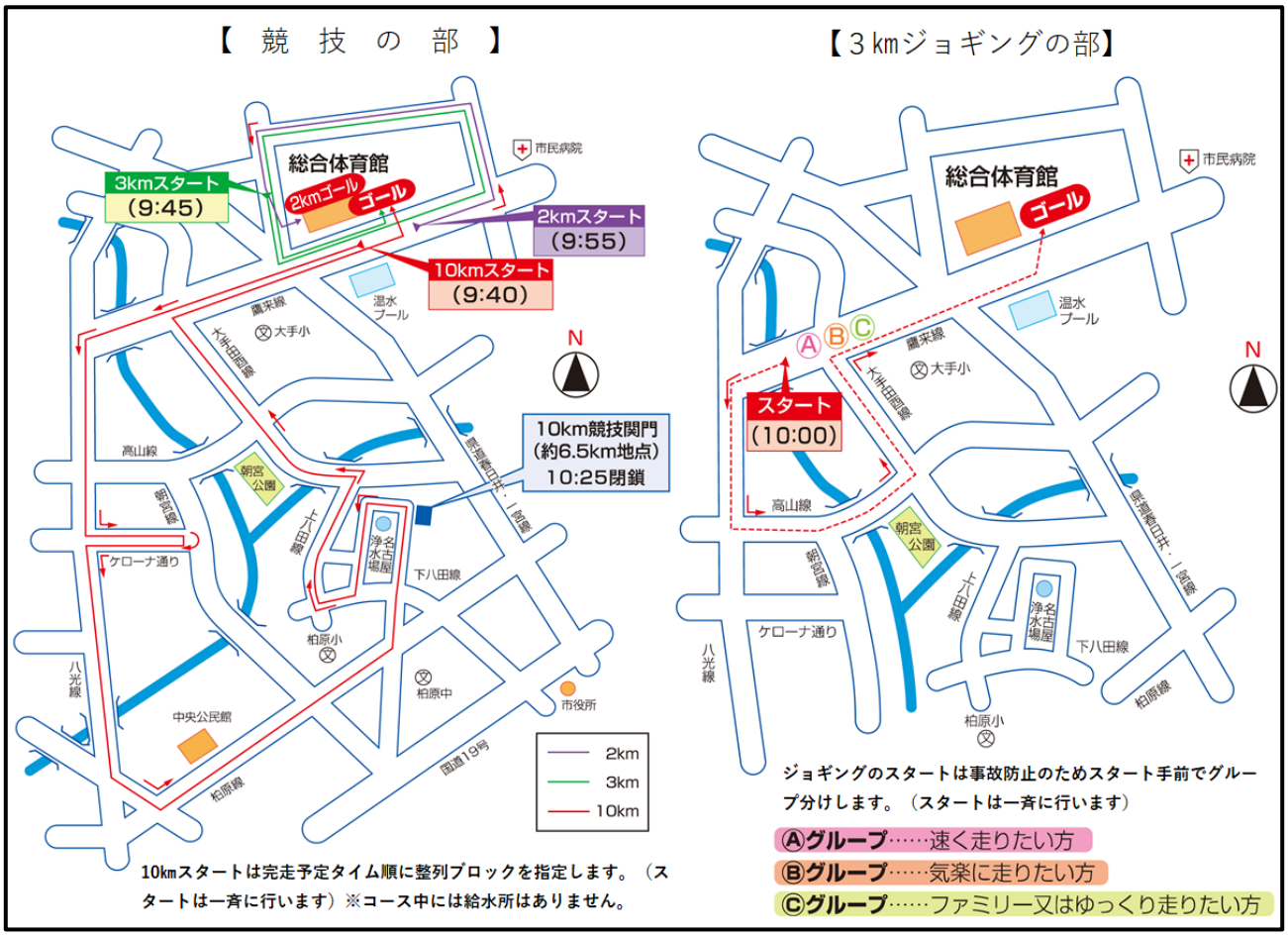
⑹　特　典　10km競技最高タイム男女各1名に旅行券贈呈（前年度贈呈者は除く）
　　参加者全員に参加賞進呈、完走者全員に完走証交付　など

⑺　その他　受付時の密集防止のため、令和９年１月８日（金）、９日（土）に総合体育館で事前に参加者受付を実施し、ゼッケンの交付と参加賞を進呈

３　実績

年　度	内　容
令和４年度	３年ぶりに「新春春日井マラソン大会」を開催（参加人数3,074名）
令和５年度	市制80周年記念事業として開催（参加人数4,765名）
令和６年度	参加人数5,180名
令和７年度	参加人数5,782名

4　コース図（スタート時間）



5　参加料の変更について

今大会から参加料金が変更となります。

部門	変更前	変更後
10km競技の部	2,500円	3,500円
10km競技の部（高校生）		2,500円
３km競技の部（中学生）	800円	800円
２km競技の部（小学生）	800円	800円
３kmジョギングの部	500円	800円
３kmジョギングの部（高校生以下）		500円

問い合わせ　いきがい創生部文化スポーツ振興課　TEL 0568-84-7117

資料９

春日井市総合体育館の愛称が決定！
～12月１日から『愛知電機デンデデンアリーナ』になります～

１　目　的

企業との協働により市の新たな財源を確保し、市民サービスの向上を図るとともに、施設の魅力を発信していくため、春日井市総合体育館に企業名、ブランド名等を冠した愛称をつけられるネーミングライツパートナーと愛称が決定しました。

２　概　要

⑴	施設名	春日井市総合体育館（春日井市鷹来町4196番地３）
⑵	ネーミングライツパートナー	愛知電機株式会社（春日井市愛知町１番地）
⑶	愛称	愛知電機デンデデンアリーナ
⑷	愛称使用期間	令和８年12月１日～令和13年11月30日（５年間）
⑸	ネーミングライツ料	年額510万円（税抜き）

３　記念セレモニー

総合体育館の愛称が「愛知電機デンデデンアリーナ」となることに伴い、リオープンを記念したセレモニーを開催します。

⑴　開催日時　令和８年12月８日（火）　午前10時～午前10時30分

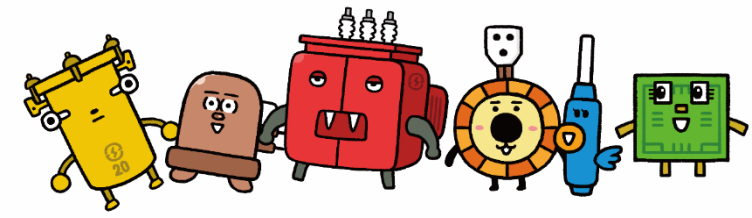
⑵　開催場所　春日井市総合体育館　正面玄関前

⑶　出席者

愛知電機株式会社	加藤	忍	代表取締役社長
	横手	幸成	取締役 管理本部長
春日井市	石黒	直樹	市長
	長谷川	達也	市議会議長

４　その他

市内公共施設へのネーミングライツは初。インフラ施設としては、勝川駅北歩道橋、高森歩道橋において実績あり。



「デンデデン」とは、愛知電機の事業内容を表現するキャッチコピーです。

問い合わせ　いきがい創生部文化スポーツ振興課　TEL 0568-84-7117

春日井市定例記者会見

資料10

地域猫活動で「人と猫が共生できるまち」に
～クラウドファンディング型ふるさと納税を実施します～

1　概要及び目的

飼い主のいない猫による生活圏での「ふん尿被害」に悩む方々の生活環境を守るとともに、「愛護動物」である猫の命を守り、「人と猫が共生できるまち」を目指して、本市では「地域猫活動」を推進しています。



書のまち春日井「道風くん」

地域猫活動とは、飼い主のいない猫の去勢・避妊手術と手術後の適正な餌やりやトイレの管理により、繁殖を抑え、不幸な猫を減らし、市内の環境美化に貢献する活動です。

手術費について、「飼い主のいない猫の去勢・避妊手術費補助金交付制度」として、申請者、動物病院及び市の三者が協力して事業を実施しています。



また、地域猫活動に対する地域住民の理解を深め、地域猫活動に取り組む方が適切かつ円滑に活動できるよう、これまでハンドブック作成や、市内公共施設にポスターを設置するなど啓発を行ってきました。さらに今年度からは、地域猫活動時に着用するビブスを作成し、貸与を開始します。

本活動にご理解・ご賛同いただいた皆様からの寄附金は、継続的な地域猫活動を支援するための財源として、活用させていただきます。

2　スケジュール等

⑴　寄附募集期間
　令和８年12月１日（火）～令和９年２月22日（月）（84日間）
　最終日の２月22日は、日本における猫の日と言われています。

⑵　寄附募集サイト
　ふるさとチョイス

3　寄附目標金額

100万円（昨年実績　56万円）

4　実　績

⑴　飼い主のいない猫の去勢・避妊手術費補助金交付制度により手術を受けた実績
　令和７年度　305頭　令和６年度　340頭　令和５年度　417頭

⑵　市内公園等における地域理解促進及び適正活動啓発の張り紙設置件数
　市内５施設　13箇所

問い合わせ　環境部環境保全課　TEL 0568-85-6279

春日井市定例記者会見

資料11

資源・ごみ出し曜日表を全戸配布
～資源・ごみ出しカレンダーをリニューアルします～

1　目　的

資源・ごみの収集日と分別方法を分かりやすくお知らせし、適正な分別を促進するため、市内全域で共通して使用できる「資源・ごみ出し曜日表」を全戸配布します。

2　概　要

令和８年まで、毎年17地区別に作成していた「資源・ごみ出しカレンダー」に代えて、令和９年から全地区共通の「資源・ごみ出し曜日表」を新たに作成します。

「資源・ごみの分別一覧」の各分別項目の右上に、自分の収集地区の収集曜日を書き込むことで、収集日と簡単な分別方法を１ページで確認できるようにしました。

分別方法や収集曜日などが変更にならない限り、継続して使用できます。



3　配布方法

広報春日井令和８年12月号に挟み込み、市内全戸へ配布します。このほか、市内17か所の公共施設の窓口で設置するとともに、転入者にも配布します。

4　その他

⑴　分別方法や収集曜日等、大きな変更があった際には再作成・配布します

⑵　外国人の方もごみ出しに迷わないよう、外国語版（英語・ポルトガル語・ベトナム語・中国語）を作成し、ホームページに掲載しています。

⑶　曜日表形式への移行に伴い、経過措置として、『令和９年版資源・ごみ出しカレンダー（簡易版）』をホームページに掲載しています。

⑷　ごみ分別アプリ「さんあ～る」には、収集日カレンダー及び収集日通知機能が、春日井市公式LINEには収集日通知機能があり、あわせて利用するのが便利です。

問い合わせ　環境部ごみ減量推進課　TEL 0568-85-6222

春日井市定例記者会見

資料 12

令和９年春日井市消防出初式を開催
～新春に１年の無災害を願います～

１　目　的

新春の恒例行事として１年の無災害を願うとともに、市民の消防活動への理解と信頼を深めつつ、安全・安心で快適な市民生活を守るため、消防職団員の勇姿や専門組織化された消防部隊との調和のとれた地域防災力を披露する「消防出初式」を開催します。

２　概　要

⑴　日時

令和９年１月９日(土)

午前９時30分～午前11時30分

⑵　場所

サンフロッグ春日井（温水プール）東側駐車場

⑶　実施内容

ア　式典

多くの来賓を迎え実施する、礼式や分列行進のほか、消防訓練では、消防職団員の節度ある行動及び敏活適正な団体行動の一端を披露します。

また、公募した一日消防隊長（市内在住の小学１年生の男女各１名）が、分列行進への参加や一斉放水の号令を出します。

イ　春日井南高等学校特別演奏

吹奏楽部の皆さんが特別演奏を披露します。

ウ　その他

消防防災の展示ブース、フォトコンテスト









３　駐車場

参観者専用の駐車場は２か所で、パナソニックHVAC&CC（株）からはシャトルバスが運行します。

⑴　春日井市民病院

⑵　パナソニックHVAC&CC



問い合わせ　消防本部消防総務課　TEL 0568-85-6337

資料13

議場に大型モニターやリアルタイム音声字幕を導入
～誰もが分かりやすい議会運営を目指します～

1　目　的

広く市民に市議会を身近に感じていただくとともに、市政への関心や理解を深めていただくため、議場マイクシステムの経年劣化によるシステムの更新に際し、新たに議場へ大型モニターや可動式モニターを設置します。

これまで議場の傍聴席やネット中継では伝わりにくかった情報を大型モニターに映し出すことで、すべての傍聴者（議場・ネット中継）が本会議の状況をより深く、分かりやすく把握できるようになります。

また、傍聴席には可動式のモニターを設置し、音声をリアルタイムで文字変換、表示し、視認性の向上を図ります。

2　概　要

⑴　実施時期

令和８年第６回市議会定例会（12月議会）から

⑵　大型モニターで表示する主な情報

ライブ中継映像、発言者名や議案名のテロップ、採決結果　など

⑶　可動式モニターで表示する情報

本会議での議員や執行部（市職員）の発言内容（リアルタイムで表示）

3　予算額

83,382千円【財源：地域未来交付金デジタル実装型 TYPEA（国費 1/2)】

4　その他

大型モニターは、議会開催時以外には小学生等の議場見学の際に使用するなど、幅広い世代に対して議会の親しみやすさを感じていただくためのきっかけとして活用していく予定です。





問い合わせ　議会事務局議事課　TEL 0568-85-6492

資料14

郷土の歴史と誇りを未来へつなぐ！
～クラウドファンディング型ふるさと納税を実施します～

1　目　的

林金兵衛の生家（上条町・上条城跡）にあった林金兵衛の功績を記した石碑を、未来へと保存・継承するため、鳥居松町に新たに整備する「下街道歴史ひろば」へ移設することとなりました。その費用について、クラウドファンディング型ふるさと納税を活用して募集します。



林金兵衛頌徳碑

2　概　要

⑴　募集期間　令和８年12月１日（火）～令和９年２月28日（日）
⑵　目標金額　100万円
⑶　返 礼 品
・ＳＮＳでの芳名紹介
・下街道歴史ひろばオープニングセレモニー及び解説ツアーへの招待など

3　内　容

この石碑は、林金兵衛の地租改正運動などの功績を未来へ伝えるため、苦難を共にした盟友である飯田重蔵らが発起人となって建てたものです。長年、林家で代々大切に受け継がれてきましたが、現地での保存が困難になり、「下街道歴史ひろば」に移設することになりました。「下街道歴史ひろば」は、飯田重蔵の離れであった「春日井市立郷土館」の跡地です。

先人たちが守り、未来へ託した想いをつなぐため、皆様の温かい支援をお願いします。



林金兵衛

4　林金兵衛について

林金兵衛は、文政８(1825)年、春日井郡上条村（現・上条町）の代々総庄屋を務める家柄の第28代として生まれ、地域の発展に尽くし、多くの村人から厚い信頼を得ていました。

明治６(1873)年７月に明治政府が断行した地租改正の際は、過酷な税負担に苦しむ春日井郡43か村を代表し、自ら反対運動の先頭に立ちました。当時、武力による暴動が頻発する中、福沢諭吉らの助言を得て、非暴力の嘆願運動により地域間の対立を収めました。明治13（1880）年には、初代東春日井郡長として郡政の充実に努め、同年６月の明治天皇巡幸に際しては、道路整備を主導し、無事にその役目を果たしました。

問い合わせ　教育委員会文化財課　TEL 0568-33-1113